平成23年度　施策達成度評価シート（平成22年度実績評価）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	71	適正な土地利用計画の推進

施策主管部	都市整備部	評価者（施策統括マネージャー）名	藤島　裕久

1　施策の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
都市計画区域 農用地区域 森林区域	総合的かつ計画的に土地利用される

2　達成度

（1）成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画（年度目標値）	H22実績値	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
市域における都市計画区域の割合	%	→	50.30	50.30	50.30	50.30	50.30
市域における農用地区域の割合	%	→	10.60	10.60	10.60	10.60	10.60
市域における森林区域の割合	%	→	73.60	73.60	73.60	73.60	73.60

（2）近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
市域における都市計画区域の割合	盛岡市　50.3%　青森市　38.2%　秋田市　34.2%　仙台市　56.2%　山形市　41.9%　福島市　29.8%
市域における農用地区域の割合	盛岡市　10.6%　青森市　10.6%　秋田市　8.2%　仙台市　8.9%　山形市　14.5%　福島市　9.4%
市域における森林区域の割合	盛岡市　73.6%　青森市　69.8%　秋田市　68.2%　仙台市　15.5%　山形市　55.6%　福島市　59.0%

3　達成度評価結果

取組内容と成果，成果を得られた要因	都市計画法に基づく区域区分等の見直しや開発許可制度，国土利用計画法に基づく土地取引届出制度や盛岡市計画の改定，国土調査法に基づく地籍調査などにより一定の成果を得られた。
翌年度以降の課題，その要因	今後とも，各種法令に基づく事務事業を円滑に進めていくとともに，成果を現す適切な指標の設定について検討を加える必要がある。

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	71	適正な土地利用計画の推進

基本事業	
コード	名称
711	土地利用に関する計画の策定・見直し

施策主管部	都市整備部	評価者（施策統括マネージャー）名	藤島　裕久

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
都市計画区域 農用地区域 森林区域	計画的に土地利用される

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画（年度目標値）	H22実績値	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
市域における都市計画区域の割合	%	→	50.30	50.30	50.30	50.30	50.30
市域における農用地区域の割合	%	→	10.60	10.60	10.60	10.60	10.60
市域における森林区域の割合	%	→	73.60	73.60	73.60	73.60	73.60

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	71	適正な土地利用計画の推進

基本事業	
コード	名称
712	土地利用の管理・指導

施策主管部	都市整備部	評価者（施策統括マネージャー）名	藤島　裕久

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
都市計画区域 農用地区域 森林区域	適法に土地利用される

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画（年度目標値）	H22実績値	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
市域における都市計画区域の割合	%	→	50.30	50.30	50.30	50.30	50.30
市域における農用地区域の割合	%	→	10.60	10.60	10.60	10.60	10.60
市域における森林区域の割合	%	→	73.60	73.60	73.60	73.60	73.60